



2021年8月6日

各位

会社名 株式会社 博報堂D Yホールディングス  
代表者名 代表取締役社長 水島正幸  
(コード番号 2433 東証第一部)  
問合せ先 IRグループマネージャー 吉野 敦  
(TEL 03-6441-9033)

2022年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)の公表について

当社は本日開催の取締役会において2022年3月期第1四半期の連結決算を承認し、決算短信を公表いたしました。主な内容は以下の通りです。

なお、2022年3月期第1四半期の期首より、「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号2020年3月31日)等(以下、収益認識基準)を適用しており、遡及適用後の数値で前年同期比較を行っております。以下における「収益」は収益認識基準適用後の数値であります。また「売上高」は従前の会計基準に基づくものであり、財務諸表利用者にとって有用であると考えていることから、収益認識基準に準拠した開示ではないものの、自主的に開示しております。

記

1. 連結損益計算書(2021年4月1日~2021年6月30日)

(単位:百万円)

	2021年3月期 第1四半期	2022年3月期 第1四半期(実績)	前年同期比	
			増減額	(%)
売上高	261,023	326,964	65,940	25.3%
収益	140,978	172,378	31,399	22.3%
売上総利益	64,650	78,240	13,589	21.0%
(売上総利益率)	(24.8%)	(23.9%)	(-0.8%)	
販売費及び一般管理費	64,251	66,152	1,900	3.0%
営業利益	398	12,087	11,688	-
(オペレーティング・マージン)	(0.6%)	(15.4%)	(+14.8%)	
営業外収益	1,495	1,605	109	7.3%
営業外費用	351	441	89	25.4%
経常利益	1,542	13,251	11,709	759.1%
特別利益	116	280	163	141.0%
特別損失	199	108	△91	-45.9%
税金等調整前四半期純利益	1,459	13,423	11,964	820.0%
親会社株主に帰属する四半期純利益	△3,070	6,238	9,308	-

(オペレーティング・マージン) = 営業利益 / 売上総利益

当第1四半期連結累計期間(2021年4月1日～2021年6月30日、以下「当第1四半期」)における日本経済は、海外経済の復調を背景に輸出が堅調に推移し、製造業を中心に景況感や設備投資の持ち直しが見られるなど、景気の回復基調は継続しております。一方で、緊急事態宣言の再発出に伴う活動の制約が個人消費の回復の重石となるなど、一部力強さを欠く動きもみられました。国内広告市場(注1)については、コロナ禍の影響を大きく受けた前年からの反動増もあり、4月、5月は2ヵ月連続で前年同期比二桁以上の強い伸びでのスタートとなりました。

このような環境下、当社グループは、コロナ禍への対応に配慮しつつも、積極的な事業展開を継続してまいりました。この結果、売上高は3,269億64百万円(前年同期比25.3%の増収)、収益は1,723億78百万円(同22.3%の増収)と大きく前年同期を上回りました。

当第1四半期の売上高を種目別に見ますと、雑誌を除く全ての種目で前年同期実績を上回りました。インターネットメディアが高い成長となったほか、テレビ、マーケティング/プロモーション、クリエイティブの回復も顕著でした。

また、得意先業種別に見ますと、「案内・その他」を除く全ての業種で前年を上回ることであります。「情報・通信」、「自動車・輸送機器・関連品」、「流通・小売業」で前年同期を大きく上回っております。(注2)

売上総利益に関しても、782億40百万円(同21.0%増加)と前年同期より135億89百万円の増加となりました。販売費及び一般管理費において、中期的な成長を見据えた戦略費の投下や連結範囲の拡大による費用の増加があったものの、費用構造改革の取り組みを始めるとともに活動費の抑制等費用コントロールを進めた結果、営業利益は120億87百万円(同2,929.6%増加)、経常利益は132億51百万円(同759.1%増加)と、いずれも大幅な増益となりました。

これに特別利益2億80百万円及び特別損失1億8百万円を加味した税金等調整前四半期純利益は134億23百万円(同820.0%増加)、親会社株主に帰属する四半期純利益は62億38百万円(前年同期は30億70百万円の純損失)と、前年同期より大幅な回復となりました。

(注1)「特定サービス産業動態統計調査」(経済産業省)によります。

(注2) 当社の社内管理上の区分と集計によります。

2. 連結貸借対照表 (2021年6月30日現在)

(単位：百万円)

	2021年3月末		2021年6月末		前期末比	
	金額	構成比	金額	構成比	増減額	(%)
流動資産	626,731	66.6%	592,943	65.5%	△ 33,788	-5.4%
固定資産	314,372	33.4%	312,707	34.5%	△ 1,664	-0.5%
資産合計	941,103	100.0%	905,650	100.0%	△ 35,452	-3.8%
流動負債	416,338	44.2%	364,798	40.3%	△ 51,540	-12.4%
固定負債	162,625	17.3%	168,137	18.6%	5,511	3.4%
負債合計	578,964	61.5%	532,935	58.8%	△ 46,029	-8.0%
株主資本	276,197	29.3%	276,057	30.5%	△ 139	-0.1%
その他の包括利益累計額	54,228	5.8%	62,929	6.9%	8,700	16.0%
新株予約権	247	0.0%	258	0.0%	11	4.8%
非支配株主持分	31,466	3.3%	33,469	3.7%	2,003	6.4%
純資産合計	362,139	38.5%	372,715	41.2%	10,576	2.9%
負債純資産合計	941,103	100.0%	905,650	100.0%	△ 35,452	-3.8%

3. 2022年3月期の業績予想

現時点で、連結業績見通しの見直しは行っておりません。

(注) 業績予想につきましては、当社が現時点で合理的と判断する一定の条件に基づき作成しており、実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

以 上